

# たんぽぽだより

春日こども園

令和5年度 活動報告 NO.7



<絵画展> 「だるまちゃんとてんぐちゃん」の絵本をテーマに4学年で共同製作をしました。すずらん組と一緒に、ローラーで背景の色を塗ったり、手に絵の具を塗ってスタンプをしてうちわとやつでの葉っぱを作ったりしました。「ここがまだ白いよ!」と友達と塗っていない所を探しながら、丁寧に塗る姿が見られました。完成した作品を見て、「ここは僕たちが塗ったね!」「帽子がたくさんあるね」などと、みんなで力を合わせて完成した喜びを感じているようでした。



<給食> 1月から箸を使って食事をしています。「今日お箸持ってきたよ!」と使うことを楽しみにしていたようです。最初は上手く握めず、すぐにスプーンを使うなど苦戦する姿が見られました。しかし、保育者に正しい持ち方を教えてもらったり、友達と見せ合ったりして食べ物を握めた時には「できたよ!」と嬉しそうに教えてくれます。これからも、正しい箸の持ち方を伝えていきます。是非、御家庭でも取り組んでみてください。



<大鍋> 白菜ちぎりをしました。白菜を見た子どもたちは、「大きいね!」と自分の顔より大きい白菜に驚いていました。「これくらいなら、すずらん組さんも食べられるかな?」と自分たちよりも小さい子が食べることを思いながらちぎっていました。自分たちが普段食べている白菜に触れたり、匂いを嗅いだりすることで興味をもち、「芯はかたいね」など気付いたことを伝えてくれる子が多くいました。豚汁が出来上がると自分たちで作ったものをみんなで食べる楽しさを感じながら、普段野菜がなかなか食べられない子も「美味しいね!」と嬉しそうに食べる姿が見られました。



<正月遊び> 凧揚げやこま回しなどの正月遊びを楽しんでいます。凧はビニール袋に絵を描いたり、はさみで切った紙を貼ったりして作りました。戸外で風によって凧が揚がると、「凧揚げたね!」と喜んでいました。こま回しでは、友達の姿に刺激を受け、回せた喜びを感じたり粘り強く取り組んだりする姿が見られます。また、こまを逆さにして「きのこ回し」もできるようになった子もいます。これからも、季節ならではの遊びに興味をもてるような環境づくりをしています。



<誕生会> みんなの前で、クラス・名前・好きなスイーツを発表しました。その後は、シルエットクイズをしました。野菜や魚などの影絵をみた子どもたちは、「動物かな?」「こまじゃない?」などと、思いを伝え合いながら考えているようでした。正解すると、喜び合う姿が見られました。



<豆まき会> 「おなかのなかに鬼がいる」の絵本を見て、自分のお腹の中にはどんな鬼がいるかを考えました。子どもたちからは「泣き虫鬼がいる」「怒りんぼ鬼がいる」などの声が出ました。豆まき会当日は、怖さから逃げてばかりいる子もいましたが、自分の中の鬼をやっつけようと新聞紙で作った豆を懸命に投げる姿がみられました。保育室に戻ると、「鬼は怖かったけど頑張って豆を投げられたよ!」と自信をもって教えてくれました。